

# 「千里ニュータウン再生指針 2018」の概要

「千里ニュータウン再生連絡協議会」を構成する大阪府・豊中市・吹田市・独立行政法人都市再生機構・大阪府住宅供給公社・一般財団法人大阪府タウン管理財団は、様々な課題（人口減少、高齢化、施設老朽化等）を解決し、まちの活力を発展、継承していくための基本的な考え方を示す「千里ニュータウン再生指針」を平成19年（2007年）10月に策定し、これまで再生の取組を進めてきました。

策定から10年目を迎え、全国的に人口減少・超高齢社会が到来するなかで、ニュータウン周辺の開発の進展や広域交通網の拡大も踏まえ、千里ニュータウンが引き続き持続発展していけるよう、これまでの取組を点検し、千里ニュータウン新再生指針意見聴取会議（学識経験者、地元住民、市民活動団体代表で構成）の意見も踏まえ、今後10年間で取り組むべき方向性を示す「千里ニュータウン再生指針2018」を策定しました。

## 【主な再生の取組の状況及び成果】

- 地区センター 千里中央、南千里は再整備中  
北千里は再整備検討中
- 近隣センター 新千里東町は再開発予定  
竹見台・桃山台で再整備検討中
- 公的賃貸住宅の建替え 府営住宅 約4,000戸  
公社住宅 約2,400戸
- 分譲マンション 10年間で約7,300戸供給
- 人口が10年間で、約7,000人増加
- 新たな機能の導入（生活利便、健康福祉等）
- 地域住民団体の活動が活発化 等

## 【周辺地域の新たな動き】

- 地域整備の進展 エキスポシティ、北大阪健康医療都市、彩都、箕面森町 等
- 広域交通網の拡大 北大阪急行延伸、新名神高速道路開通  
大阪モノレール延伸 大阪国際空港改修 等

さらなるポテンシャルの高まり



## 【千里ニュータウン再生指針 2018 の概要】

### I 再生の理念（現指針を継承）

- 住民が生活していることを重視
- 北大阪の核として、新しいものを生み出す先導性を重視
- 将来、住民となる次世代のことを重視
- コミュニケーションと再生のプロセスを重視

### II 基本方針

#### 1. 再生の目標（現指針を継承）

みんなで夢を育み 次代につなぐ 千里ニュータウン

#### 2. 新たな再生の視点

再生の目標の実現に向け、ニュータウンの現状や周辺状況、社会情勢等を踏まえた新たな視点を設定

①「健康」と「イノベーション」をテーマとしたまちづくり

②使える・楽しめる「みどりとオープンスペース」のネットワークづくり

③広域および周辺との「つながり」を重視したまちづくり

④多様な組み合わせのパートナーシップによるまちづくり

#### 3. めざすべき都市像

- 多様な世代が交わり、楽しめるまち
- みどり豊かで、健康に暮らせるまち
- 誰もが輝き、支えあうまち
- 持続発展する、イノベーションのまち
- 北大阪の核として、広域とつながるまち
- みんなで協働して、育むまち

#### 4. 実現のための視点（現指針を継承）

- 循環の視点
- 時間軸の視点
- 役割分担と連携の視点
- 継承と活用の視点
- 先導性の視点

#### 5. 再生に向けた千里ニュータウンのあり方

「土地利用」「住宅・住宅地」「都市基盤」「安全・安心」「暮らしやすさ」「文化と交流」「再生の推進体制」の7つのあり方について、新たな再生の視点を中心に追加・拡充

### III 取組方針（新たな再生の視点を踏まえ、再編）

1. 住環境をまもり・つくるルール
2. 地区センターの活性化
3. 複合的かつ柔軟な土地利用の推進
4. 近隣センターの活性化
5. 多様な暮らしを実現する住宅の供給
6. まちづくりをリードする集合住宅の建替え・改修
7. 歩いて暮らせるまちづくりのための交通環境の充実
8. 豊かなみどりの保全とオープンスペースの活用
9. 広域ネットワークの形成
10. 都市基盤の適切な更新
11. 地域の防犯・防災力の充実
12. 子育て世帯・高齢者・障がい者等への福祉サービスの充実
13. 健康を支えるサービスや仕組みの充実
14. 情報の蓄積と発信
15. 多様な機関や人材の交流と連携
16. 千里ニュータウン再生を推進する仕組みづくり